

仙台市バイオマス発電所紛争の実証的研究（研究の  
成果発表（シニア（静岡大学情報学部Sプロジェクト  
）, 新規発表））

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-08-18 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 中澤, 高師, 辰巳, 智行, 小林, 大晃, 鈴木, 麻耶, 中島, 大晴, 谷澤, 孝大朗 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10297/00028346">http://hdl.handle.net/10297/00028346</a>

## 仙台市バイオマス発電所紛争の実証的研究

中澤高師（静岡大学学術院情報学領域）,  
辰巳智行（静岡大学情報学部）,  
小林大晃（静岡大学情報学部情報社会学科）,  
鈴木麻耶（静岡大学情報学部情報社会学科）,  
中島大晴（静岡大学情報学部情報社会学科）,  
谷澤孝大朗（静岡大学情報学部情報社会学科）

施設立地紛争における合意形成の問題点を実証的に明らかにすることを目的に、宮城県仙台市のバイオマス発電所紛争の事例調査を実施した。文献調査と関係者への半構造化インタビューにより、当事者は誰であり、どのような利害関心や価値観に基づき、どのような主張と行動をしているのかを調査し、合意形成を阻害している要因を明らかにした。その結果、関係者の利害関心、価値観、主張等の相違や対立は、震災復興計画のみならず新仙台港建設時からの経緯にも関連しており、社会的・歴史的文脈を踏まえて合意形成問題を捉えることの重要性が示唆された。